



就職前から、子どもの発達や関わ  
り方など、色々勉強していましたが、  
実際の子どもの前では、蓄えていた  
知識なんてほとんど齒が立ちません  
でした。

生まれた日がたつた数日しか違わ  
なくとも、ねむくて泣いている子、自  
分でも何で泣いているのかわからず  
泣いている子など、本当に違うんだな  
と毎日感じています。

また、他の保育者と上手く連携を  
とることが出来ず、自分の力の無さ



篠原 麻緒  
(平成30年度卒業)

## 0歳児クラスの 担任になつて



塚本 桃野  
(令和元年度卒業)

## 今職場で 頑張っていること

私は高岡保育園で年長児の担任  
をしています。ついこの間までは学生  
だった私も1人の先生になりました。

最初の頃は、目の前のことこな  
すこと精一杯でしたが、失敗を繰り  
返しながらも少しづつ余裕を持つて  
保育ができるようになってきました。  
子どもたちのキラキラとした笑顔や



田中 美羽  
(令和元年度卒業)

## 幼稚園教諭に なつて四か月

に落ち込むこともあります。  
そんなとき、よく話すのが敬短の  
友だちです。

同じ職種だと大変なことも楽しい  
ことも知っているので、話すと本当に  
気持ちが楽になります。話の8割  
は、自分のクラスの可愛い子どもの話  
ばかりです。

在学生の皆様、いま一緒にいる人た  
ちは生涯の宝物になる存在だと思います。  
今の出会いを大切に、夢に向かって  
頑張って下さい。

パワーに私も毎日元気をもらひなが  
ら楽しく過ごしています。  
まだ4ヶ月しか経っていませんが、  
嬉しかったことが沢山あります。その  
中でも、自分の考えた制作が毎日の  
遊びへと繋がったということに嬉しさ  
や、やりがいを感じました。その  
度に、保育士になつてよかつたと思つ  
ています。

保育には正解がないとよく言われ  
ます。しかし、毎日様々な場面で沢山  
のことを考えながら保育をし、毎日  
の学びを大切にしていきたいと思って  
います。そして、子どもと一緒に自分  
自身も成長できるようこれからも  
日々精進していきたいと思います。

なりました。4、5月頃は東京都の  
感染拡大を受けて園でも預かりのみ  
の実施など対策を取っていた為、幼  
稚園が通常通り始まったのは6月か  
らでした。

コロナウイルスの影響で今まで行  
っていたお誕生日会や七夕集会などは  
クラスごとなど縮小した簡単な形の  
ものになつてしましました。今までな  
かつたやり方で園も考えることが多  
くあり、色々な職員が意見を出し合  
いました。

本来のやり方で出来ないのはとて  
も残念だなと思うこともあります  
が、この感染症の影響で経験を積ん  
だ先生方の臨機応変な対応や考  
え方を見る事ができ、自分に生かし  
たいと思うことが多くありました。  
大変な時ですが、前向きに考えて自  
分のスキルを上げていきたいと思いま  
す。



短大が厳しい折、校友会の皆様にお世話になつています。  
短大の現状をお知らせします。

### 〈授業はどうしているか〉

六月から対面授業を開始しま  
した。60分授業です。時差通学、  
分散通学をしています。



### 〈70周年事業の開催方法の変更〉

11月22日に70周年の記念事業  
を行います。しかし、開催方法は

10時始まりで、15時半には終  
わっています。授業のないときは  
「課題」に取り組んでもらいます。

4、5月はオンライン(録画し  
た授業と課題を提示したもの)を  
学生に送る)の授業をしました。こ  
の方式は学生が何回も繰り返し  
見ることができます。的確な課題  
でないと学生の調べる力と書く力が  
身に付きます。授業評価で8割近  
い学生が支持しています。それで  
もやはり対面授業の方が学生の  
反応はよいです。後期は9月14日  
から始まりますが、コロナの状況と  
多くの「実習」を考え、6週間のオ  
ンデマンドの授業を行います。



千葉敬愛短期大学  
学長

明石 要一

「三密」を避け、オンライン方式で  
行います。短大から式典、パネル  
報を発信させます。関係者の皆様  
方にはリモートで参加していただ  
く方法を考えています。

具体的には、短大のホームページ  
を見ていただくか、メール等でお知  
らせします。記念誌の作成も着実  
に進んでいます。校友会から多額  
の財政的な援助をいただきます。  
感謝です。

### 〈来年から初等教育「ースを 廃止します〉

伝統ある初等教育コースを廃  
止します。と同時に定員を削減し  
保育コース150名となります。  
高校の生徒数減と四年制大学志  
向の拡大につれて、短大は学生募  
集に苦しんでいます。定員割れを  
防ぐために定員を絞りました。校  
友会の皆様のお力をいただき、定  
員確保に努めていきたいと思いま  
す。ぜひご支援をお願いいたします。





モードをもがぐ彦にし表すいる方があります。学生時代、子どもの目線に立つという考えが難しくいつも考えさせられましたが、学生時代に沢山悩んだからこそ今、子どもの目線を意識して保育が出来るのかと思います。

今後も千葉敬愛短期大学で学んだことを大切に保育をしていきたいです。



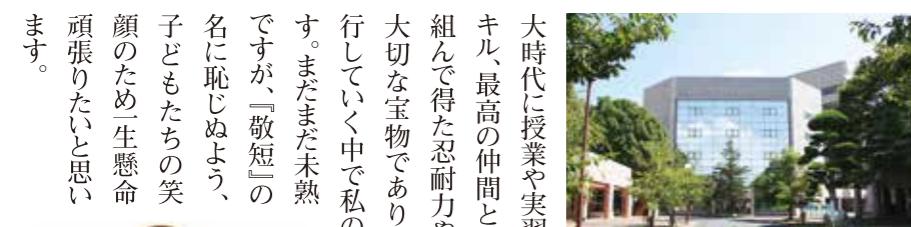
学んだことを  
大切に

吉岡 実茄（平成25年度卒業）



学生時代の思い出

久保 史奈  
(平成25年度卒業)



## 敬短での学びを礎に

宮内明日香（平成25年度卒業）



## 敬短での経験を 生かして

臼田 沙織  
（平成25年度卒業）



# 濃密で濃厚な2年間を 高島 豊（立成三三）

なりたい職業の勉強ができること、そんな幸せなことはありません。勉強したら、教諭免許状や保育士資格を取得することができます。私は中学生のときから教員になることに憧れ、敬愛短大を卒業して就職できました。学生時代は、教育原理や教育心理学、各教科教育法等々、教育○○とつく授業で勉強していると、先生になるための勉強をしているのだなあと実感し、喜びを感じていました。現在は、短大での授業が始まつたらいいでしょうか。せつなく入学したのですから全力で勉学に励んでほしいです。また、現職の教員として、自分が（技能面で）何でもできることは、現場でとても重宝がられます。毛筆を得意とする人は、儀式や音楽会で重宝。（ピアノ伴奏はとてもハードルが高いと思われています。）P.C.を得意とする人は、職員室で困つている先生のサポートができます。（しても

伸ばしてください。短大生活がせつかんな2年間に方があると思います。私は楽しくて楽しくて、今は亡き下山進先生のゼミで音楽に親しみ、小幼と免許状を取得しました。教員になつてしまえば、少なくとも教員の世界は、免許状の二種と一種の差異と、給与の多少の違いはあるにせよ、短大卒も四大卒もそんには関係ないと思います。重要なのは人間性です。一種免許状は採用になつてからでも通信教育や認定講習で取得できます。千葉敬愛短期大学卒業を誇りに、2学期が始まり運動会練習をしている29年目の秋天を迎えるとしています。

長妻 眞智子（昭和49年度卒業）

長妻 真智子（昭和49年度卒業）

なりたい職業の勉強ができること、そんな幸せなことはありません。勉強したら、教諭免許状や保育士資格を取得することができます。私は中学生のときから教員になることに憧れ、敬愛短大を卒業して就職できました。学生時代は、教育原理や教育心理学、各教科教育法等々、教育○○とつく授業で勉強していくと、先生になるための勉強をしているのだなあと実感し、喜びを感じていました。現在は、短大での授業が始まつたらしく、今は亡き下山進先生のゼミで音楽に親しみ、小・幼と免許状を取得しました。教員になつてしまえば、少なくとも教員の世界は、免許状の二種と一種の差異と、給与の多少の違いはあるにせよ、短大卒も四大卒もそんには関係ないと思います。重要なのは人間性です。種類免許状は採用になつてからでも通信教育や認定講習で取得できます。千葉敬愛短期大学卒業を誇りに、2学期が始まり運動会練習をしている29年目の秋を迎えるとしています。

後輩の皆さん！大丈夫ですよ！

長妻 真智子（昭和49年度卒業）

なんと！40年間、小学校の教員を勤め、その後5年間、新人育成教員をいる先生のサポートができます。（してもハードルが高いと思われています。）

P Cを得意とする人は、職員室で困つてもハードルが高いと思われています。（それでもハーハードルが高いと思われています。）

PC得意とする人は、職員室で困つてもハーハードルが高いと思われています。（それでもハーハードルが高いと思われています。）

勤め、今は江東区の中学校で特別支援教室専門員をやっています。

トータルで今年47年目になります。

私の小学校教員としての学びは全て敬愛短期大学にあります。たった2年間でしたが、とても濃い学びがありました。まあ、先生方が真剣に何もかも教えてくださいました。感謝の気持ちでいっぱいです。

在校生の皆さん、心配することはあります。これから学びを深めて教師という素晴らしい職業に向かい夢を諦めずに前進していくください。心から応援しています。

コロナ禍前の昨年度、敬愛短大をお借りして学年同窓会を開催しました。私自身は保育士を経験後、現在は幼児から高校生まで在籍のキッズダンスTOYSとMOCOという小さなお店をやっています。

一見、学校で習った事とあまり関係のない職種に感じますが、「子どもが好き」、「人が好き」、「楽しむ事が好き」という根本的な事はずっと変わっておらず、人に喜んでもらえると嬉しいという気持ちと今まで出会った人達との関わりやご縁を大切にする事で現在もKEIAI★フエスに出店させていたりなど思ひぬ形で関係を築かせていました。

# 天を敬い人を愛する 敏森 唯

(平成20年度卒業)

いただいています。

自分に起ころる色々な体験や出来事は全て無駄ではなく、それらをどのように感じ行動していくかで色々な世界が見えてきます。

『敬天愛人』入学当初はまだあまり馴染みのなかつたこの言葉に若干の偏見すら過りましたが『天を敬い人を愛する』今ではとても大好きな言葉です。

天任せ、運任せではいけませんが、自分の周りの様々な事に感謝し人を愛し毎日ワクワク過ごす事で在学生のみなさんにとっても素敵なお学生生活になればと思います。

そしてそこで育まれた温かい気持ちが様々な人に伝わってこれからも続いていく事を願っています。

## 「日々を大切に」

こんにちは。令和2年度学生会長を務めさせて頂いております伊藤菜奈子です。

千葉敬愛短期大学に入学し、あつという間に残り約半年の学生生活となりました。2年間という短い期間の中で勉学に一人ひとり一生懸命励み、その間に行事も沢山あるため毎日が忙しく小中高の学校生活とはまた違う一日の密度を感じる充実した学校生活を送ってきました。千葉敬愛短期大学では、授業中にみんなで話し合い何かをやり遂げる授業が多くあります。また、数ある行事で役職に就いたり、他の大学ではなかなか経験できない委員会活動もあるため、多くの人が人の前に立って仕事をする機会に恵まれていきました。今まで前に出て何かをしたことがない人が先頭に立つという機会を得ることで新しい能力が身につき、それがその人にとって大きな自信となっている姿をこの大学で多く見ることが出来ました。それはとても素晴らしいことだなと感じています。

学生会長  
伊藤 菜奈子(2年)



います。

そのような大学で私に何か出来ることはいかと考えたときに学生会という組織に入り、活動する機会をいただきました。学校をさらに明るく、個人個人がもっと輝けるようにしたいという思いがありここまで活動をしてきました。しかし、今年は、新型コロナウイルスにより前年度のような行事は殆どなくなってしまいました。創設70周年という記念の年でこのような状況になってしまいとも残念です。

実習の時期もすれたり、就活もある2年生は友達と会えなかったり寂しいですが頑張れる力をもった敬短生だからこそ、みんな頑張っているからこそ自分もう少し頑張ろうと思うことがあります。学校生活も少なくなっていますが、一日一日を大切にして日々過ごしていきたいと思います。

## 「敬短だからこそ得られた学び」

こんにちは。令和2年度チーフチーフとして務めさせて頂いております、三星菜々緒です。

私はチーフチーフとしての活動を通して、二つの学びを実感しています。

一つ目は目的を持って活動することの大切さです。今年度は新型コロナウイルスの影響で不規則な形ではありますが、十六人のメンバーで活動しています。きっかけ等はそれぞれですが、「一年生の力になりたい」という共通の目的の下で活動しているため、団結感があると感じています。また、一人一人が主体的に、そして真剣に考えて行動しているからだと思います。このことから私は目的・目標があることは、活動の原動力になるのではないかと感じました。

二つ目は話し合うことの大切さです。コロナ禍という前例のない状況だからこそ、チーフチーフ同士や先生方と沢山話してきました。話し合いでは様々な視点の意見が出てきま

チーフチーフ  
三星 菜々緒(2年)



す。その中で、誰かの考えを否定したりせず、出てきた意見を踏まえて更に考えを広げるという姿勢で話し合いを積み重ねてきました。この活動を通して、相手の考えを受け入れ自分の考えを深めることは、集団の考えを深めることに繋がり、素晴らしいことだなと思いました。行事等の企画の背景には、こうした沢山の人の想いが詰まっていることにも気づくことができました。

以上の二つが、私が学んだこと・感じたことです。チーフチーフとしての活動は学ぶことが多く、貴重な体験となっています。敬短では行事等の様々な場面で、このような体験をすることができます。いろんな人と話し合い、自分で意思を持って行った活動は、教育・保育の現場に出た時、とても生かされると思います。一年生の皆さんにも色々なことに挑戦して欲しいです。そのためのサポートをこれからもチーフチーフ一同でしていきたいと思います。

# 創立70周年記念行事は LIVE配信でお届けします。

いよいよ今年は、千葉敬愛短期大学にとって70年の節目の年です。校友会の皆さんには、昨年から「敬愛サミット」での撮影や、「敬愛の絆たすきリレー」、記念誌への執筆など、さまざまご協力をいただき心より感謝を申し上げます。また、卒業生のみなさま、在校生保護者のみなさま、校友会として多大なるご寄付をいただきましたことを心より御礼申し上げます。教育活動の充実のために大切に使わせていただきたいと思います。

そして、記念式典と予定されたLIVE配信が難しいこともあり、LIVE配信【11月22日(日)10時から】の形態で実施をさせていただくことになりました。是非ご参加いただけますようよろしくお願ひいたします。

そこで、記念式典と予定されたLIVE配信は、コロナ禍での開催が難しいこともあります。この短い間に私も様々な配信による授業方法のスキルを学ぶことの重要性を知りました。学生も同じようにこれまでにない局面での学びをしていることでしょう。これは必ず大きな力に結びります。あ

る程度の年月をかけて浸透するはずだったITのテクノロジーがこの数か月で一気に広がりを見せ、社会も人の考え方や価値観も大きく変容しました。コロナ終息後は、世界中が更なる急速な勢いで変化していくことでしょう。本学が迎えますように、このまま変わらぬ天愛人の理念を辿る機会を得て、急速に変化する時だからこそ自分自身の信念をしっかりと持つことの大切さを実感しています。もしも創設者がご存命ならば130歳です。この時代を見てどのように感じ、何を仰られるのでしょうか…。

私は、「チャンスである」と聞こえてならないのです。社会の価値観が揺らいでいる時だからこそ、常に時を読み、固定観念に縛られず、身軽で、信念を持っているものが前に出ると…

続きは、LIVE配信で(笑)。



学生部長  
大野 雄子

## Message お便りお待ちしております!!

本短大卒業生の近況や思い出を掲載するコーナーです。事務局では会員の皆様のお便りを、お待ちしております。どんな小さな事でも、かまいません事務局までお送りください。

原稿郵送先

〒258-8567 千葉県佐倉市山王1-9 千葉敬愛短期大学 校友会事務局まで  
FAX:043-486-2200(24時間受付)

千葉敬愛短期大学 ホームページ <http://www.u-keiai.ac.jp/junior/>

